

審査マニュアル

○審査とは

審査は試合の結果を正確に出すことです。全ての射手対し平等に採点をするために通す方向をそろえ、正しく計算してください。また、審査がスムーズに行わなければ**試合の進行に支障が出るので責任をもって行ってください。**

○準備するもの

採点機

一発撃ち込みの的（以下確認的とする。）

コントロールシート

○審査手順

審査ノートに**名前、大学、学年、サイン**を担当の色で記入する。（審査係:青、二審兼ジュリー:赤）

採点機をセッティングする。

各採点機によりセッティングの方法が異なります。説明書をもて正しくセッティングしてください。

《九州学連採点機のセッティング方法》

- ① 電源を入れる。
- ② AR TARGET を選択。
- ③ 1SHOT にする。
- ④ 1/10 のボタンを押し、NO を選択。（ファイナルの場合は YES を選択）

※セッティングをした後セッティングがあっているか、点数が印字されるか確認的で確認してください。

本戦

〈審査係〉

1. 標的を標的運搬から受け取る。

この時射場から射場連絡用紙が来ていないかを確認する。**10 枚標的が来ているか、きちんと撃ちこまれているか、番号順に並んでいるか**確認する。

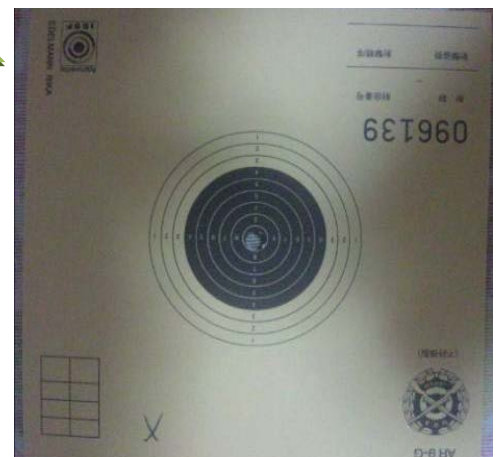
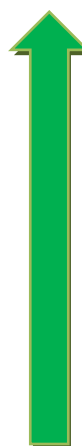
2. 標的を採点する。

コントロールシートにチェックをする。射撃順序が遅いものから（例 1 シリーズ目なら 10・9・8…2・1）採点機に通す方向を確認して通す。つまり、シリーズの一発目に合計点が印字されるように通す。

3. シリーズ合計点の確認をする。

合計点を確認したらジュリーに渡す。

1～3 を繰り返す。



〈審査 Jury〉

4. 採点が終わったシリーズのセンター数を数える。

「10〇」と印字されたセンター数を数え、シリーズ合計点の近くに「X=〇」を書く。

5. 確認をして赤鉛筆で審査 Jury のサインを書く。

4~5 を繰り返す。

○こんな時どうする？

Q. 順番を間違えて通してしまった。

A. そのまま全て通してください。合計点は印字されますが、必ず審査 Jury が計算し合計点をシリーズの最初の標的に記入してください。

Q. 通す向きを間違えた。

A. 通す向きを確認してもう一度通してください。合計点が正しく印字されないので必ず審査 Jury が計算しシリーズの最初の標的に合計点を記入してください。

多く通しているので確認的を合計点が印字されるまで通してください。

○故障かな？と思ったら。

Q. 採点機に標的を通しても印字されない…

A. 印字される部分に紙屑が詰まっている可能性があります。採点機のカバーを開いてエアータスターできれいにしてください。

ファイナル

〈審査係〉

1. 採点機のセッティングを行う。

- ① 電源を入れる。
- ② AR TARGET を選択。
- ③ 1SHOT にする。
- ④ 採点機の『Serie』ボタンを押して「No series」にする。
- ⑤ 1/10 のボタンを押し、Yes を選択。
- ⑥ 一発撃ちこみの標的を通して小数点まで採点されるか確認する。

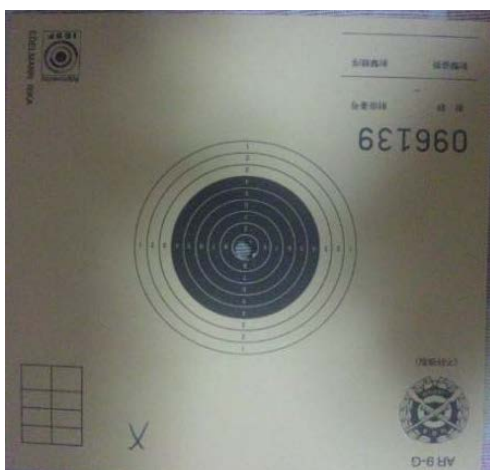
2. 射補から標的を受け取る。

3. 採点をする。

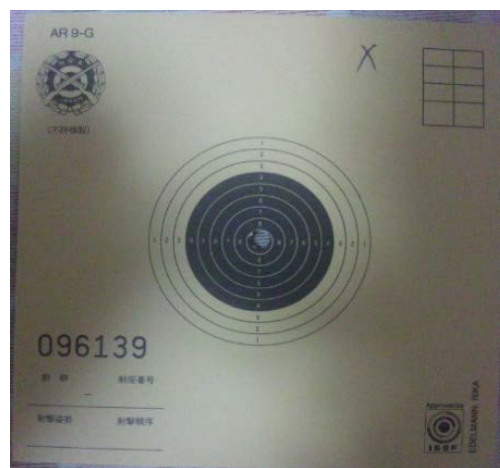
F 1 の標的から採点をしてください。

採点機には以下のように 2 回通してください。

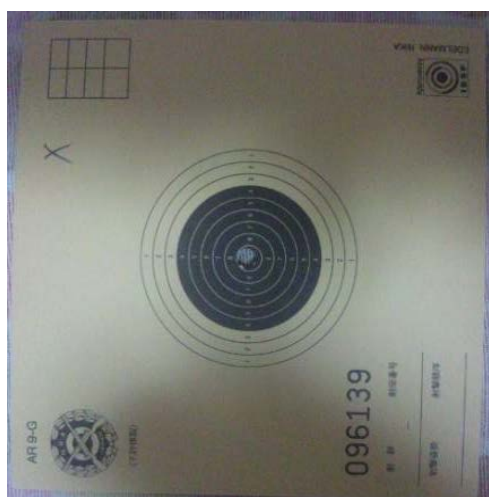
1 回目



2 回目



点数が割れた場合は以下のように通してください。



〈審査 Jury〉

4. 点数を確認する。

点数を確認し読み上げるべき点数に○をつける。

5. 読み上げに渡す。

F 1～F 4 の確認が終わったのを読み上げに渡す。F 5 以降は読み上げが F 4 まで読み上げた後に渡す。

2～5 を繰り返す。